

原稿校了後の前兆変化について

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254  
 Astronomical Observatory: SINCE 1985 Earthquake Forecast Observation & Research: SINCE 1995

No.1778 近畿圏地殻大型地震の可能性推定前兆 続報 現況報告

※2008年07月から現在まで5年3ヶ月の間に図の様に6ステージの前兆変化が現れた。  
 各ステージが示す時期は次ステージの最初の前兆極大等であった。各ステージの極大数は下記のとおり減少傾向。現在の第6ステージが示す時期は11月17日±。この時期が、対応地震発生日となるか、さらに第7ステージの極大を示しているのか？ 11月初旬に前兆終息が確認されるか否かで判断できる可能性があります。

(極大数=3)  
**Stage-6**

(極大数=6)  
**Stage-5**

(極大数=6)  
**Stage-4**

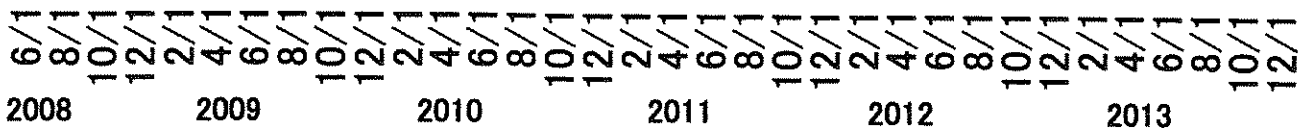
(極大数=12)  
**Stage-3**

(極大数=12)  
**Stage-2**

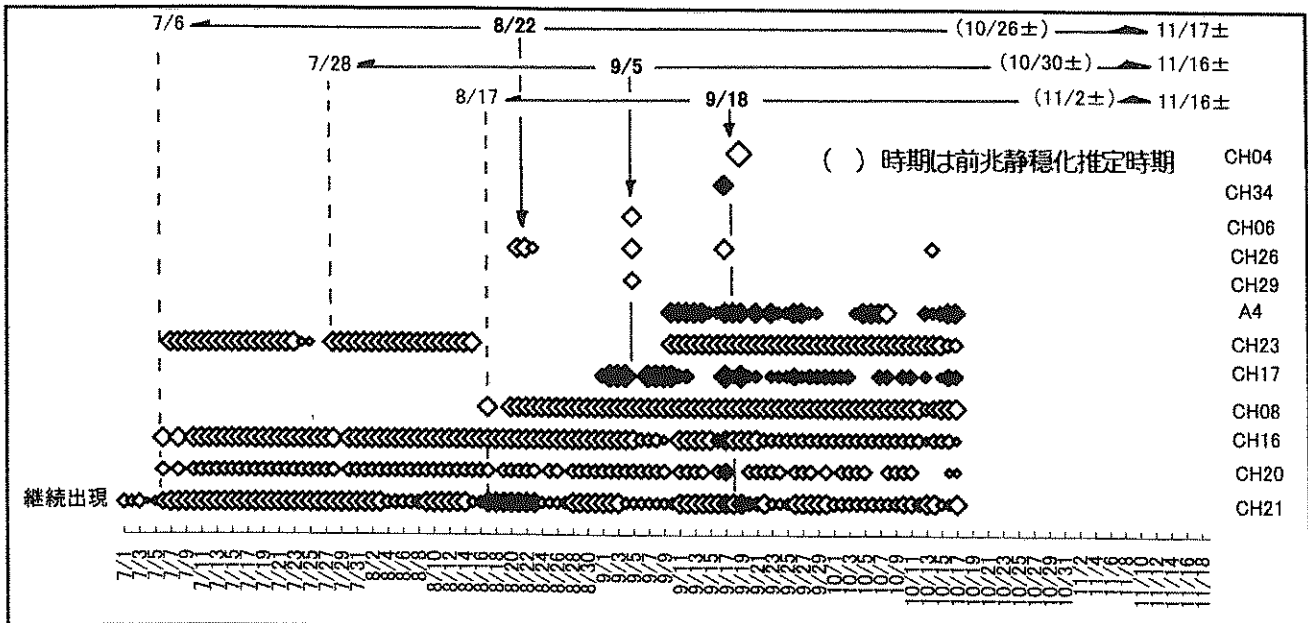
(極大数=12)  
**Stage-1**

● = 極大認識  
 — = 前兆継続

**No.1778前兆出現形態簡略図**



No.1778前兆 2008年07月の初現から2013年10月現在までの前兆出現変化 状況図



No.1778 第6ステージ認識前兆群の出現状況図 (現在)